

世田谷区立郷土資料館発行の 販売図書のご案内

令和7年6月19日現在

【窓口での買い求め方法】

- ・世田谷区立郷土資料館本館1階の事務室で販売しています。
- ・本の代金は現金でお支払いください。お買い求めの際には、おつりがいらないよう、小銭のご準備をお願いいたします。

【郵送によるお買い求め方法】

① 本の代金

本の代金は【現金書留】でお送りください。手数料はゆうちょ銀行窓口でお尋ねください。

※つり銭はお送りできませんので、本の代金ちょうどの金額をお送りください。

② 郵送料

郵送料は【切手】でお送りください。郵送料は郷土資料館にお問い合わせください。

※切手は過不足なくお送りください。送料不足の場合、追加分が届くまで送付できません。

③ メモに記入していただく項目

・購入したい本の題名

・冊数

・ご住所

・お名前

・電話番号

※お買い求めの図書は、お買い求めの方のご住所にお送りします。

*①・②・③を同封の上、お送りください。

尚、本をお送りするのに1週間以上かかる場合がございます。

【送り先】

〒154-0017

東京都世田谷区世田谷1-29-18

世田谷区立郷土資料館

電話03-3429-4237

FAX03-3429-4925(FAXでの注文は不可)

【郷土資料館の本】

※返品はお断りします。乱丁・落丁以外の交換はできません。ご注文の際は間違いないようご注意ください。

※このリストに記載されている本でも、在庫がなくなり次第、販売を終了します。

※残部が少ない場合は、その旨記載しておりますが、記載のない本についても状況によって在庫がなくなることがあります。ご了承ください。

書 名	1冊の価格(税込)	内 容
世田谷の歴史と文化 ―展示ガイドブック―	1,400円	郷土資料館の常設展示ガイドブック 令和6年8月に発行した改訂版
世田谷代官大場家の歴史	153円	世田谷代官大場家の概説書。 平成29年3月発行
ボロ市の歴史	157円	天正6年(1578)、北条氏政によって開かれた楽市が、近世・近代を通してどのように変わってきたか、その歴史を解説。平成23年3月改訂版
都指定有形文化財 世田谷代官大場家文書目録【残部僅少】	1,048円	都指定有形文化財の旧彦根藩世田谷領代官大場家の文書目録です。昭和53年5月発行
旧荏原郡太子堂村名主 森家文書目録	1,048円	太子堂の森家の所蔵する古文書の目録です。昭和56年2月発行
旧荏原郡上野毛村名主 田中家文書目録【残部僅少】	1,048円	上野毛の田中家の所蔵する古文書の目録です。昭和57年3月発行
旧多摩郡鎌田村名主 橋本家文書目録【残部僅少】	1,048円	鎌田の橋本家の所蔵する古文書の目録です。昭和58年3月発行
旧荏原郡用賀村名主 飯田家文書目録 ※関連図書「世田谷叢書第六集」は下記に掲載しています	525円	旧荏原郡用賀村名主飯田家文書(寛永10年～昭和33年1,176件所収)の目録。平成24年3月発行
世田谷地誌集【残部僅少】	1,048円	江戸から明治初頭にかけて書かれた世田谷に関する地誌・紀行文39編を翻刻。昭和60年2月発行
大場家住宅調査報告書	2,095円	江戸中期以来、彦根藩世田谷領20ヵ村の代官を世襲した大場代官家の住居(世田谷代官屋敷)の調査報告書。昭和60年3月発行
大場家所蔵絵画資料	1,048円	若き日に、画家を志した大場家12代当主与一・景福が収集した絵手本・画稿類の図版目録・解説。
石井至穀著作集	1,467円	大蔵村出身の国学者で幕府の書物奉行なども勤めた石井至穀の著作集。正「大蔵村旧事考・喜多見旧事考」ほか収録。平成元年3月発行
続石井至穀著作集	1,572円	続「菅むしろ」・「都多辺久佐」、附編として「玉川三登鯉伝」・「当流聞書口伝」を収録。平成4年3月発行
世田谷区史料叢書(一)～(十)		旧上野毛村の名主を代々勤めた田中家に伝わる御用留158年間分109冊を翻刻。
(一)	2,619円	編一 享保5年～寛政6年を収録。
(二)	2,095円	編二 寛政7年～文化4年を収録。
(三)	2,095円	編三 文化4年～文政3年を収録。
(四)	2,095円	編四 文政4年～文政13年を収録。
(五)	2,095円	編五 文政13年～天保12年を収録。
(六)	2,095円	編六 天保13年～嘉永4年を収録。
(七)	2,095円	編七 嘉永5年～安政7年を収録。
(八)	2,095円	編八 万延2年～慶応3年を収録。
(九)	2,095円	編九 慶応4年～明治6年を収録。
(十)	2,305円	編十 明治7年～明治10年を収録。
世田谷区史料叢書(十一)～(十二)		近世中後期、江戸近郊農村における農民の暮らしぶりを窺える好資料。旧奥沢村の年寄役原家に伝わる金銭出入帳100年分8冊を翻刻。

	(十一)	2,095円	編一 元文元年～宝暦11年を収録。
	(十二)	2,305円	編二 安永元年～文化3年を収録。
世田谷区史料叢書(十三)～(十五)			彦根藩世田谷領の代官を代々勤めた大場家の家内経営、生活の様子を明らかにする好資料。63年間分の金銭出入帳を翻刻。
	(十三)	2,305円	編一 寛政12年～文化8年を収録。
	(十四)	2,410円	編二 文化10年～文化15年を収録。
	(十五)	2,410円	編三 文政12年～文久2年を収録。
世田谷区史料叢書(十六)～(十九)			近世中後期、江戸近郊農村における農民の暮らしぶりを窺える好資料。旧太子堂村の名主森家に伝わる金銭出入帳を翻刻。
	(十六)	2,095円	編一 寛政5年～明治4年を収録。
	(十七)	1,886円	編二 明治5年～28年を収録。
	(十八)	1,886円	編三 明治29年から40年を収録。
	(十九)	1,780円	編四 明治41年から大正9年の「万覚帳」のほか、「婚礼諸入用帳」の類を併載。
世田谷叢書 第一集		1,048円	旧彦根藩世田谷領 願書留一。 旧鎌田村橋本家文書から十二点、旧大蔵村井山家文書から五点の願書留を収録。
世田谷叢書 第二集		1,048円	旧彦根藩世田谷領 願書留二。旧大蔵村井山家文書から十二点、世田谷代官大場家文書から九点の願書留を収録。
世田谷叢書 第三集		1,048円	旧彦根藩世田谷領 願書留三。世田谷代官大場家文書から十四点の「巡見之節諸願向願」、四十四点の「御免願書類」を収録。
世田谷叢書 第四集 【完売】		837円	宇津木家書簡集(一)。宇津木家文書から岡本黄石宛書簡二百七十五点、須永文庫所収の黄石宛書簡四十一点を収録。
世田谷叢書 第五集		837円	宇津木家書簡集(二)。宇津木家文書から岡本家来簡四十点、宇津木家来簡二百二十三点、岡本黄石の書簡及び同人宛書簡五点を収録。
世田谷叢書 第六集		733円	旧荏原郡用賀村名主飯田家文書。同家文書から82点(寛永10年～明治7年)を収録。平成24年3月発行
世田谷叢書 第七集		628円	下掃除関連史料。「旧上野毛村名主田中家文書」ほか16家の文書群より下掃除関連史料を採取。平成25年3月発行
世田谷叢書 第八集		660円	旧太子堂村森家文書御用留一(天保2年10月～天保14年の12点)。 平成26年3月発行
世田谷叢書 第九集		660円	旧太子堂村森家文書御用留二(天保15年～嘉永7年の8点)。 平成27年3月発行
世田谷叢書 第十集		660円	旧太子堂村森家文書御用留三(安政2年～安政7年の6点)。 平成28年3月発行
世田谷叢書 第十一集		660円	旧太子堂村森家文書御用留四(万延2年～慶応4年の6点)。 平成29年3月発行
世田谷叢書 第十二集		660円	旧太子堂村森家文書御用留五(明治2年～明治4年の3点)。 平成30年3月発行
世田谷叢書 第十三集		735円	旧太子堂村森家文書御用留六(明治5年～明治10年の6点)。 平成31年3月発行

世田谷女性史(上)―上町大場家の女性たち―	837円	代官職を代々世襲した大場家の女性たちの生きかたを通して、世田谷の歴史をつづる。
世田谷女性史(中) ―幕末期の太子堂村と妻たちの生涯―	1,048円	天保期(1830～43)以降の武蔵国荏原郡太子堂村の歴史と同村の農民の妻や娘たちの生きかたを通して、世田谷の歴史をつづる。
大場美佐の日記(一)復刻版(軽装版) ※(一)のオリジナル版(昭和63年発行、売切れ)と(二)(三)とは装丁が違います	1,048円	世田谷区立郷土資料館で3冊(各1冊ずつ)を同時に購入した場合 4,074円
大場美佐の日記(二)	1,675円	
大場美佐の日記(三)	1,780円	
世田谷区寺院台帳	1,048円	明治期に作成された、寺院の由緒や財産等を記録した台帳を収録。
世田谷区神社台帳	1,257円	明治期に作成された、神社の由緒や由来等を記録した台帳を収録。
文化財総合調査報告 浄真寺	2,619円	浄真寺における歴史・建築・美術・民俗・考古の文化財総合調査報告。
文化財総合調査報告 豪徳寺【残部僅少】	2,095円	豪徳寺における歴史・建築・美術・民俗・考古の文化財総合調査報告。
世田谷区社寺史料 第一集～第三集		世田谷区内社寺における彫刻・建築・絵画の調査報告集。
第一集	2,619円	世田谷区社寺調査(昭和53年4月から昭和56年3月)の彫刻の報告書
第二集	3,143円	世田谷区社寺調査の一環として行った古建築調査(昭和54年4月から昭和57年3月)の調査報告書。
第三集	2,619円	世田谷区社寺調査(昭和53年4月から昭和56年3月)にその後の3カ年の追調査分を加えた絵画・彫刻についての報告。
世田谷区石像遺物調査報告書 I・III		世田谷区内における石造遺物調査報告集。
世田谷区現存板碑集成	1,363円	昭和50年12月に刊行された「世田谷区現存板碑集成」の改定増補版。
地蔵および諸尊	1,363円	昭和55～58年度に行われた世田谷区石造遺物調査のうち、区内の路傍、社寺境内、私有地に存在する地蔵および諸尊についての報告。

【郷土資料館の本(特別展図録)】

※返品はお断りします。乱丁・落丁以外の交換はできません。ご注文の際はお間違いないようご注意ください。
 ※このリストに記載されている本でも、在庫がなくなり次第、販売を終了します。残部が少ない場合は、その旨記載しておりますが、記載のない本についても状況によって在庫がなくなることがあります。ご了承ください。

書 名	1冊の価格(税込)	内 容
写真機の歴史と世田谷の風景	628円	銀板写真が発明されてから150年目にあたって、カメラの歴史と、あわせて郷土資料館所蔵の写真を中心に世田谷の古い風景や珍しい写真を紹介し、近代の世田谷の歴史を振り返る企画展の図録です。 平成元年10月発行
喜多見氏と喜多見流茶道	628円	喜多見流茶道にスポットをあて、世田谷ゆかりの大名・喜多見氏の実像にせまろうとする特別展の図録。平成2年10月発行
社寺参詣と代参講	628円	近世以降、遠方への社寺参詣が増え、地域社会に代参講が組織されました。世田谷でも、大山・御嶽・富士・榛名・三峯などへの参詣が多く行われました。これらについての郷土資料館の調査研究の成果に基づいた特別展の図録です。平成4年10月発行

城南の遺跡―世田谷周辺発掘調査最新報告―	210円		世田谷周辺での遺跡発掘の成果を取り上げた企画展の図録。 平成5年2月発行
文晁とその門人による模写絵 ―大場家所蔵絵画資料を中心に―	837円		大場家所蔵絵画資料を紹介し、その中の、谷文晁の門下画人による模写絵に注目し、谷文晁が日本画壇に残した足跡を辿る特別展の図録。 平成5年10月発行
これは何でしょう―なつかしの生活用具―	733円	世田谷区立郷土資料館で3冊(各1冊ずつ)を同時に購入した場合1,019円	しばらく前まで使われていた、あるいは電化される前の様々な生活用具を、郷土資料館の寄贈資料の中から紹介する収蔵品点の図録です。 平成6年2月発行
これは何でしょう ぱあと2―収蔵資料展―	210円		しばらく前まで使われていた、あるいは電化される前の様々な生活用具を、郷土資料館の最近の寄贈資料の中から紹介する収蔵品点の図録です。 平成9年3月発行
これは何でしょう ぱあと3―紀銘民具展―	157円		郷土資料館で収蔵している民具の中には、年号・人名・家印などが刻印・墨書されている民具があります。こうした紀銘民具に焦点をあてた企画展の図録です。平成11年10月発行
館蔵 近世の絵画	628円		皆様からご寄贈・ご寄託いただいた収蔵品の中から、近世絵画の優品三十点ほどを選んだ収蔵品展の図録です。平成7年2月発行
ジャの道は蛇―藁蛇の祭と信仰―	628円		世田谷の各地には、注連縄・境の神・オビシヤ・雨乞い・盆・綱引きなど数多くの藁蛇が登場します。藁蛇の祭を紹介し、その信仰を考える特別展の図録です。平成7年10月発行
喜多見の遺跡 ―多摩川北岸立川段丘面上の遺跡群―	628円		近年、比較的大面積の調査が集中し、多大な成果をあげた喜多見地域の遺跡にスポットをあてた企画展の図録です。平成8年2月発行
江戸の博物図譜 世田谷の本草画家 斎田雲岱の世界【残部僅少】	1,048円		名主の職を勤める傍ら数多くの博物図譜を残した斎田雲岱。今まで未公開だった雲岱の偉業を紹介するとともに、当時の庶民文化、あるいはそれを育んだ「村社会」の様相をとりあげた特別展の図録です。 平成8年11月発行
江戸の文人交友録 亀田鵬斎とその仲間たち ―渥美コレクションを中心に― ※本図録は、第40回全国カタログ・ポスター展印刷出版研究所賞を受賞しました	1,257円		「渥美コレクション」の優品を中心に、亀田鵬斎とその仲間たちの作品約百点を紹介し、一般に爛熟・退廃的などと評される寛政から天保期における江戸文化について探る特別展の図録です。平成10年9月発行
世田谷最古の狩人たち 3万年前の世界	837円		平成13年11月に発覚した前・中期旧石器の捏造事件は、考古学会のみならず、各方面に深刻な波紋をなげかけましたが、「石器が語ること」をテーマにして、現在確実視されている最古期の石器群を紹介し、これからの研究の方向を見出そうとする特別展の図録です。平成14年10月発行
世田谷の絵馬	525円		区内に残る絵馬を紹介し、祈願の内容を考え、当時の社会や風俗を明らかにしようとする特別展の図録です。平成15年11月発行
漢詩人 岡本黄石の生涯	628円	世田谷区立郷土資料館で3冊(各1冊ずつ)を同時に購入した場合2,240円	彦根藩の軍学師範で、政局混迷の幕末期、同藩の家老に登用された岡本黄石は、度重なる藩存亡の危機をその類希なる政治的手腕をもって乗り切りましたが、維新後は、隠棲して漢詩人として余生を送ります。黄石および彼と親交の深かった人たちの詩幅・書画を紹介し、岡本黄石の残した足跡を辿る特別展の図録です。平成13年10月発行
漢詩人岡本黄石の生涯 ―第二章 その詩業と交友―	943円		郷土資料館に寄託された宇津木清家(岡本黄石の生家)の資料をはじめ、新発見の資料・作品を中心に、岡本黄石の遺した足跡を辿る特別展の図録です。平成17年10月発行
漢詩人岡本黄石の生涯 ―第三章 三百篇の遺意を得る者―	943円		宇津木家から新たに寄託された資料を中心に紹介し、明治漢詩壇の巨星・岡本黄石の詩業を再評価する特別展の図録です。平成20年10月発行
野の画人・丸山永畝の写生帖	837円		晩年の十数年を粕江で過ごし、膨大な数の写生画を遺した丸山永畝の写生帖と関連資料を紹介し、その画業の足跡を辿る特別展の図録です。 平成18年10月発行
荻泉翁コレクション―藝に游(あそ)ぶ― (荻泉翁＝てきせんおう)	628円		荻泉翁こと、故小林克弘氏の貴重な収蔵品(荻泉翁コレクション)がそのご遺志により郷土資料館に寄贈されました。同コレクション百七点の中から選りすぐりの五十点程を紹介する特別展の図録です。平成21年10月発行

等々力溪谷展－溪谷の形成をめぐる－	628円	東京都区部唯一の溪谷として知られる等々力溪谷の成因（自然開削説）と、今や幻となった「姫の滝」の実像を紹介し、あらためて溪谷と谷沢川の関係やその相互に関わる形成過程をとらえ直した特別展の図録です。平成23年10月発行
幕末維新 －近代世田谷の夜明け－【完売】	1,048円	明治という一つの時代が終わりを告げてから、はや百年。「今は昔」の感がすっかり強くなった激動の時代「幕末維新」を世田谷の資料により回顧する特別展の図録です。平成24年11月発行
1955-64 写真で見る高度成長期の世田谷 【DVD、パソコン用】	1,100円	平成25年に開催した特別展「1955-64 写真で見る高度成長期の世田谷」の図録掲載の写真です。DVDビデオではありませんので、DVDプレーヤーでは再生できません。
世田谷区立郷土資料館開館50周年記念特別展図録「大館蔵品展」	1,528円	世田谷区立郷土資料館は開館から50年が経過し、所蔵資料は5万点を超えています。50周年の記念特別展として展示する、選りすぐりの資料、157点を掲載した図録です。平成26年10月発行
世田谷の土地～絵図と図面を読み解く 【完売】	917円	彦根藩世田谷領二十ヶ村絵図、地租改正地引絵図、耕地整理換地設計図など、江戸時代から近代に至る世田谷の絵図を紹介します。平成27年10月発行
野毛大塚古墳展	611円	野毛大塚古墳調査の概要、出土遺物を解説。平成28年10月発行
江戸・明治の肖像画 －世田谷ゆかりの人物を中心に－	1,019円	世田谷ゆかりの人物の肖像画を掲載し、像主たちの遺した足跡を解説。平成30年10月発行
近代世田谷消防史 町の発展と防災	828円	近代世田谷における消防の幕開けとその発展について取り上げます。令和元年10月発行
多摩川と世田谷の村々	800円	近世から近代にかけての多摩川沿岸の村々の歴史を紹介します。令和3年10月発行
館蔵品でみる 宗教美術の造形（かたち） －仏教美術を中心に－	1,000円	館蔵品を中心に、宗教美術分野（主に仏教美術）の彫刻、絵画、工芸品や資料を紹介するとともに、個々の作品から宗教美術における造形の意義や美を探っていきます。令和5年10月発行
成城の歩み100年	1,300円	成城学園移転の前後から現在に至るまでの、成城100年の歴史をご紹介します。令和6年10月発行

【他所管発行図書】

書 名	1冊の価格(税込)	内 容
世田谷区歴史・文化財マップ	209円	区内の文化財の所在地図と概要
せたがやの文化財	732円	区内の主な文化財の紹介
野毛大塚古墳（報告書）	5237円	野毛1丁目所在の野毛大塚古墳の発掘・調査記録
蛇崩遺跡	2932円	下馬1-55-22の発掘調査記録
せたがやの民俗	837円	世田谷民俗調査第1次中間報告
大蔵	1047円	世田谷民俗調査第7次報告
深沢	732円	世田谷民俗調査第9次報告
宇奈根	1361円	世田谷民俗調査第10次報告
用賀	994円	世田谷民俗調査第11次報告
松原	628円	世田谷民俗調査第12次報告

世田谷と民俗	990円	世田谷区民俗調査報告(令和7年3月発行)
薬師如来像修理報告書	628円	赤堤3-28-29西福寺薬師如来像修理記録
阿弥陀如来坐像修理報告書	628円	喜多見5-13-10宝寿院阿弥陀如来修理記録
浄真寺仏像修理報告書	1048円	奥沢7-41-3浄真寺の仏像修理記録
世田谷の社寺写真集	2618円	区内社寺の写真集
世田谷の古民家写真集	2932円	区内古民家の写真集
甦った古民家	2094円	瀬田2丁目にあった旧長崎家主屋保存の記録
世田谷の民家第1輯	1047円	茅葺家屋の調査リスト
世田谷の民家第2輯	2094円	区内東部地区の古民家調査報告
世田谷の民家第3輯	2618円	区内西部地区の古民家調査報告
世田谷の土蔵 旧秋山家土蔵保存記録	1885円	深沢の旧家の土蔵保存記録
近代建築 第1輯【完売】	2618円	住宅系調査リスト
近代建築 第2輯	2618円	公共系調査リスト
世田谷区文化財調査報告集1	523円	岡本亜紀暉と教学院 喜多見慶元寺双盤念仏調査報告 旧三軒茶屋石橋楼資料調査報告
世田谷区文化財調査報告集2	837円	世田谷の水信仰と雨乞い習俗
世田谷区文化財調査報告集3	523円	古建築緊急調査報告 その1 野上弥生子邸ほか
世田谷区文化財調査報告集4	523円	古建築緊急調査報告 その2 1.世田谷の玉川沿岸の地勢と近代の別邸 2. 聖ドミニコ学園日本館
世田谷区文化財調査報告集5	523円	1.世田谷の巡行仏一用賀無量寺の十一面観音菩薩像一 II.世田谷の民具「石臼」 III.旧粕谷村本橋家の年中行事
世田谷区文化財調査報告集6	628円	旧宇名根小泉家文書調査報告
世田谷区文化財調査報告集7	418円	古建築緊急調査報告 その3 I.落合楠枝邸 II.田中基美邸 III.加藤健一郎邸 IV.鳩ボッポの家保育園舎 V.塩田サキ邸
世田谷区文化財調査報告集8	418円	古建築緊急調査報告 その4 飯田家土蔵修理工事報告
世田谷区文化財調査報告集9	418円	喜多見・知行院の木造十一面観音菩薩像について 世田谷山観音寺の木造金剛力士像(二軀)について 喜多見の御嶽講
世田谷区文化財調査報告集10	418円	古建築調査 その5 旧小坂家住宅
世田谷区文化財調査報告集11	418円	知行院所蔵・伝『齒吹き阿弥陀如来』修復報告 世田谷・勝国寺の木造薬師三尊像について

世田谷区文化財調査報告集12	418円	古建築緊急調査 その6 幽篁堂庭園
世田谷区文化財調査報告集13	418円	古建築緊急調査 その7 旧本多忠次家住宅
世田谷区文化財調査報告集14	418円	古建築緊急調査 その8 属 啓成邸
世田谷区文化財調査報告集15	418円	玉川三業地調査報告 資料に見る玉川三業地 玉川三業地の建造物 近代の二子玉川における行楽の展開
世田谷区文化財調査報告集16	418円	観音寺・木造十一面観音菩薩立像 ―修理報告と若干の考察― 勝國寺・木造薬師三尊像 ―修理報告と若干の考察―
世田谷区文化財調査報告集17	313円	世田谷区古建築調査報告書
世田谷区文化財調査報告集18	313円	吉祥院・六字経曼荼羅と弘法大師空海像(日輪大師画像)調査報告 豪徳寺・木造岡本黄石正座像 ―修理報告と若干の考察―
世田谷区文化財調査報告集19	313円	区登録有形文化財 東玉川神社社殿 調査報告 緊急調査報告 東玉川神社蔵隨身像二軀 若干の考察を加えて
世田谷区文化財調査報告集20	209円	区登録有形文化財 善養院本堂並びに庫裏 調査報告
世田谷区文化財調査報告集21	313円	旧長崎家住宅茅葺屋根葺替他工事報告
世田谷区文化財調査報告集22	313円	区立小学校に所蔵される扁額・木額
世田谷区文化財調査報告集24	579円	祭り囃子を中心とした世田谷区内の民俗芸能の調査報告
世田谷区文化財調査報告集25	661円	区指定有形文化財「板絵着色大蔵氷川神社奉納絵図」の修理及びデジタル復元事業報告
世田谷区文化財調査報告集26	712円	旧近衛輜重兵大隊営内射撃場の調査報告 並びに復元的考察
世田谷区文化財調査報告集27	712円	世田谷区指定有形文化財 桜上水・八幡神社旧本殿の保存修理事業報告書
世田谷区文化財調査報告集28	900円	豪徳寺二丁目所在の歴史的建造物緊急調査報告書
世田谷区文化財調査報告集29	500円	宇田川家住宅緊急調査報告書
成城みつ池の洋風住宅 (旧山田家住宅)	1222円	旧山田家住宅修理記録
久保家旧宅の記録	942円	旧久保家住宅修理記録
区史研究 世田谷 創刊号	550円	特集『豪徳寺』 【史料紹介】 1、豪徳寺から発見された新出の世田谷吉良氏発給文書 2、吉良頼康公直筆抜書 3、大谿山十境詩巻 4、豪徳寺所有地絵図面

区史研究『世田谷』第2号	550円	1、【史料紹介】東京市隣組回報 2、縄文時代中期の黒曜石流通の変化 3、世田谷における石高制と検知・徴租法について
区史研究『世田谷』第3号	550円	1、廻沢北遺跡出土の細石刃関連資料の研究 2、鎌倉法泉寺領 武蔵国荏原郡世田郷について 3、書物奉行在任期の石井至穀と紅葉山文庫 4、世田谷領村々における貨幣使用の実態
区史研究『世田谷』第4号	550円	1、廻沢北遺跡出土の細石刃関連資料の研究 2、高野山櫻池院供養帳の世界 3、世田谷地域における高野山信仰の展開 4、【史料紹介】「吉良源六郎先祖書(写本)」 豪徳寺文書「認可僧堂報告書」
往古来今	1100円	区制85周年記念として平成29年に刊行された原始・古代から現代に至る世田谷の歴史・文化概要
世田谷区史 近世編	9000円	近世における世田谷の歴史を叙述したもの 1 幕府の成立と村落支配 2 村の成立と展開 3 近世後期の世田谷 4 近世の庶民文化 5 世田谷の文化遺産
世田谷古地図(明治14年当時)	275円	明治14年当時の区内の土地利用形態
世田谷古地図(昭和4年当時)	275円	昭和4年当時の区内の土地利用形態
世田谷古地図(昭和14年当時)	275円	昭和14年当時の区内の土地利用形態
世田谷古地図(昭和30年当時)	275円	昭和30年当時の区内の土地利用形態